

50
記念号

耕野純一

- 1～10号 https://www.tohokukankou.jp/lsc/upfile/info/0000/0376/376_101_file.pdf
- 11～20号 https://www.tohokukankou.jp/lsc/upfile/info/0000/0377/377_101_file.pdf
- 21～30号 https://www.tohokukankou.jp/lsc/upfile/info/0000/0378/378_101_file.pdf
- 31号～40号 https://www.tohokukankou.jp/lsc/upfile/info/0000/0379/379_101_file.pdf
- 41号～49号 https://www.tohokukankou.jp/lsc/upfile/info/0000/0383/383_101_file.pdf

「旅東北NEWS」これまでの主要記事

50
記念号

2018

2019



旅東北NEWS創刊！ 2018.10月

(9月)
ツーリズムEXPOジャパンに5年連続出展



(9月)
VISIT JAPAN Travel&MICE
Mart2018で東北セミナー実施



(9月) インバウンド・観光ビジネス総展で
東北太平洋沿岸地域をPR



(10月)「ぼうさいこくたい2018」に出展し
東北太平洋沿岸エリアの取組みを発表



(10月)
日中韓観光フォーラムに
出席



(11月)
台湾において東北誘客プロモーション実施



(11月)
福島県警と多言語電話通訳サービスの協定締結



(12月)
タイのチャーター便で訪東北の皆様を仙台
国際空港で歓迎



(1月)
中国・上海において東北誘客プロモーションを実施し東北旅行商品の
造成や東北地方への誘客を働きかける

(1月)
観光人材育成の取組み「フェニックス塾」一期生・二期生合同勉強
会を開催（東京）

(2月)
宮城県警と多言語電話通訳サービスの覚書を締結

(2月)
フィリピン旅行博 Travel Tour Expo 2019、
タイ旅行博TITF#24に出展

(3月)
東北観光推進機構ホームページ「旅東北」をリニュー
アル

(4月)
東北デスティネーションキャンペーン共同記者
発表



(5月)
大連トップセールスのアフターフォロー事業を実施



(5月)
第1回東北教育旅行誘致部会を開催



(6月)
海外観光サポートデスク活動報告会、マーケティング報告会を開催



(7月)
第5回東北歴史文化講座開催



(8月)
タイにてトップセールス実施



(8月)
訪日富裕層旅行を取り扱う国内旅行会社やコンシェルジュ団体を招請



(9月) フランス、イギリスにおいてセールスコールを実施



(10月)
ロニー・ブランネットが選ぶ2020年のお勧めの
旅行先に「東北」が選ばれる



(10月)
タイ国際航空 バンコク～仙台間の定期便就航



(10月)
東北DCキャッチコピー、ロゴマークを発表



(11月)
台湾における東北観光PRイベントを開催（日本東北遊楽日、
東北プロモーションin台湾、訪日教育旅行セミナーin宜蘭）



(11月)
ナショナルジオグラフィックが選ぶ2020年版BestTripsに「東北」が
選ばれる



(11月)
仙台～大連便の運航再開に伴い
大連市への表敬訪問等を実施



(12月)
ILTMカンヌに出展し欧米の富裕層旅行市場に東北の魅力をPR

(12月)
米国最大規模の旅行記者協会による東北取材



(1月)
「ナショナルジオグラフィックトラベラー」
フランス版で東北が特集される

(2月)
2019年東北6県の外国人
宿泊者数が150万人泊を
突破

(2月)
台湾観光賞
献賞を受賞

(2月) ロサンゼルスで開催の旅行博
(Los Angeles Travel &
Adventure Show) に出展

(3月)
WAttention Tohoku特別号を発行

(4月)
「デジタルファースト」
の取組みを推進
(4月)
「旅東北」ホームページのコンテンツ充実

(6月)
松本新会長が就任

(7月)
「東北・新潟応援！絆キャンペーン
～旅を楽しもう～」
スタート

(9月)
「第6回ジャパン・ツーリズム・アワード」に「冬の
東北」のブランド化の取組みが入賞

(9月)
「東北・新潟共同メッセージ～東
北・新潟の魅力を再発見する旅に
出かけよう～」を発出

(10月)
ツーリズムEXPOジャパン
旅の祭典in沖縄に出展

(11月)
「みちのく潮風トレイル」が
British Guild of Travel Writers
発表のInternational Tourism
Awardsに入選

(11月)
オーストラリア「Snow Travel Expo
2020」バーチャルイベントに出展

(11月)
在日海外インフルエンサーを招請し
東北の魅力をPR

(12月)
コロナ禍でもデジタルを活用してPR！
東北各地で「クチコミサイト活用セ
ミナー」開催

(12月)
「ILTM World Tour」オンライン
商談会へ参加

(12月)
KTF高雄旅行公會国際旅展での
情報発信 (Web参加)

(12月) 欧米メディア向けの取
組み専門サイト「TravMedia」
に「東北プレスセンター」
を開設

(1月)
コロナ禍でも観光振興に従事する皆
さまを応援するためフェニックスアワード
設立、募集

(1月)
KTF高雄旅行公會国際旅展
での情報発信

(1月) ツーリズムEXPOジャパン2020オン
ライン商談会に参加

(2月) ニューヨークタイムズ中国版に東北の
情報が掲載される

(3月) 4月スタートの東北DCポスター掲示
開始、東北DC特設サイト
リニューアル

(3月) 「東北復興イベント ディスカバリー
東北キャンペーン」(函館) プロモーション
イベントに出展

(3月)
台湾 震災10年感謝イベントでPRを実施

(4月)
東北デスティネーションキャ
ンペーン (DC) スタート

(4月)
東観推第5期中期計画

(4月)
「東北まなび旅」ホームページ
に伴いアクセス数増加

(5月)
「Snow Travel Expo 2021
Sydney」出展

(6月)
第5回通常総会・第17回理事
会開催、
フェニックスアワード2020受賞団
体決定！

(6月) 「東北DCデジタル周遊スタン
プラリー & クーポン」を開始

(6月) 2021 中国 (厦門) 海峡旅
游博覧会で観光プロモーション実施

(7月)
東京オリンピック・パラリンピック期間に東
北の誘客促進及び情報発信

(7月)
東北の新しい旅行スタイル創出プロジェ
クト キックオフ会議

(8月) 東京オリンピック・パラ
リンピックにあわせ海外向けプロ
モーション実施

(9月)
海外観光サポートデスク活動報告会
マーケティング報告会を開催

(10月)
東北の新しい旅行スタイル創出プロジェクト
Base!TOHOKU 販売開始

(11月)
「東北・新潟共同メッセージ
～感染防止対策をして、東
北・新潟の旅を楽しもう～」
を発出

(11月)
在日海外旅行会社・メディア・
インフルエンサーを招請して東
北の魅力を発信

(12月)
観光の力で東北を元気に！新たな
会員組織「TOHOKU Fan Club」
を設立

(1月)
国内インバウンド旅行会社を招請「冬の東
北観光シンポジウム」と商談会を開催

(1月)
海外富裕層向け国内エーเจント、
在日海外メディア、在日欧米旅行
会社を招請し東北の魅力をPR

(1月)
学校関係者を招請して東北教育旅行現地
研修会を実施

(2月)
タイ市場に向けてフルオンライン
の東北プロモーションを実施

(2月)
在日海外メディア・インフルエンサー・旅行エ
ーเจント・旅行会社等を招請し東北の魅力をPR

(2月)
「旅東北」フォトライブラリーに新た
な写真を追加

(2月)
Base! TOHOKU コンシェルジュを
招請し視察を実施

(3月)
タイ国政府観光庁、タイ旅行
業協会との相互協力協定にか
かる調印式 (オンライン) を実施

(3月)
台湾で東北PRイベント「日本東北遊楽日」
を開催

(3月)
トラベルマート商談会 (オンライン) に参加

(4月)
SNSで東北の観光スポットやキャン
ペーン情報を紹介

日本語・英語・ムスリムに (東北
旅遊) 香港・台湾、weibo (日
本東北玩楽GO) 追加

(4月)
第1回海外プロモーション担当者会議
(オンライン) を開催

(6月)
第6回通常総会・第21回理事会を開催、
フェニックスアワード2021受賞団体決定！

(6月)
東北観光 DMP に関する参入自治体合同
セミナーを開催

(6月)
観光人材育成の取組み「フェニックス塾」
第7期入塾式を開催

(7月)
教育旅行セミナーと商談会を開催

(8月)
タイ現地から旅行会社を招請して東北の魅
力をPR

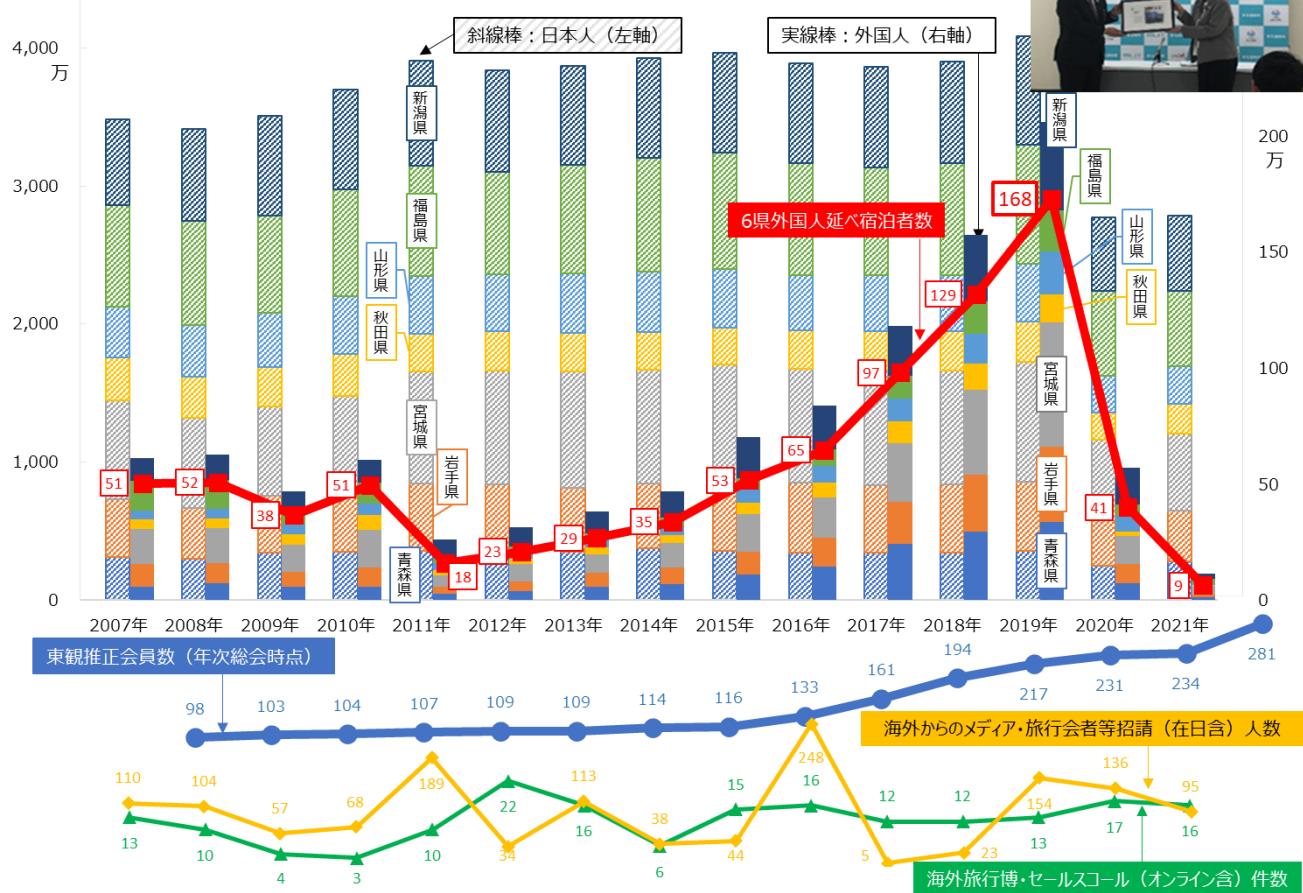
(7～8月)
Base!TOHOKU新規
モデル地域第一回検討
会を開催

(9月)
ツーリズムEXPOジャパンに出展、
トラベルマート商談会に参加

(9月)
マレーシア旅行博覧会、ベ
トナム旅行博覧会に出展
(現地参加)

東北7県延べ宿泊者数（日本人・外国人）の推移

（出典）観光庁宿泊旅行統計調査、従業員数10名以上の施設



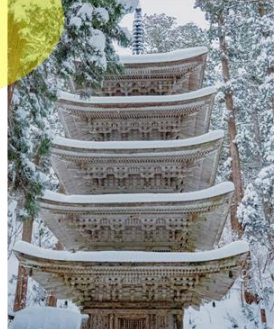
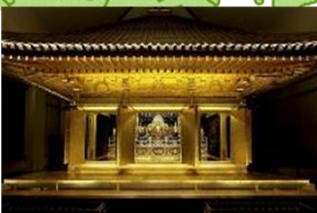
広域連携
Cross-regional
(域内/域外)



融合
Fusion
(デジタル/リアル、異業種、MaaS等)



重層的
Multi-layered



これからも東北観光推進機構はオール東北で皆さまと歩んでまいります！

12月9日（金）にマーケティング報告会及び海外観光サポートデスク活動報告会を開催します

●オール東北での観光地域づくりとして、広域連携マーケティングを推進しています。

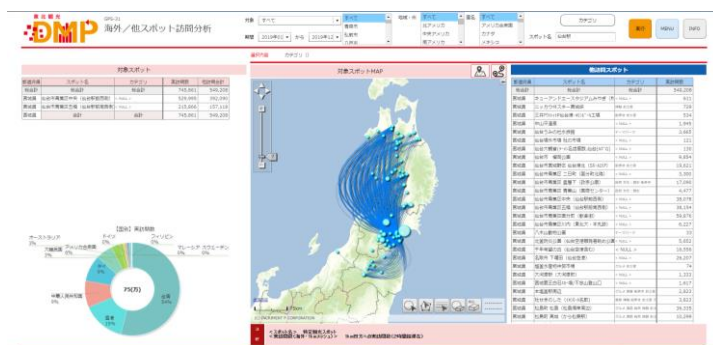
東観推では、昨年度構築した東北の観光マーケティングデータを一元化したプラットフォーム「東北観光DMP」や外国人へのアンケート調査等のデータをもとに、東北広域の多角的な分析を行っています。また、中国およびASEANにサポートデスクを設置し、現地における調査業務・情報発信業務等をはじめとした各種事業を展開しています。会員様には、毎月東観推ホームページ（「資料ダウンロード」）にてマーケティング報告書を公開しています。

※会員向け資料ダウンロードページ <https://www.tohokukanko.jp/business/download/index.html>

●マーケティング報告会及び海外観光サポートデスク活動報告会を開催します。

今回、海外サポートデスク・マーケティング報告会を開催し、東観推で行っているマーケティングのより詳しい内容についてご説明いたします。

各海外サポートデスクの活動報告、コロナ禍における市場の現状、訪東北に向けた課題やアフターコロナの旅行トレンド等の情報を提供することにより、今後の皆様のインバウンド誘客促進の取組みにお役立ていただけます。ぜひご参加ください！



【東北観光DMP 海外動態分析画面】



【2019年開催時の様子】



【2021年オンライン開催時の様子】

- 日時 : 2022年12月9日（金） 13:30～16:00（13:00 受付開始）
- 会場 : 仙台国際センター 会議棟2階 大会議室「橘」（仙台市青葉区青葉山無番地）
※対面開催としておりますが、ご都合が悪い際にはオンラインでの参加も可能です。
- 応募対象 : 東観推の会員、東北6県及び新潟県の行政関係者、観光事業者、DMO等の関係者
- 定員 : 来場 150名
- 内容 : ①東観推における観光マーケティングの取組みについて
②中国観光サポートデスクの活動報告と中国市場の現状・旅行トレンドについて
③ASEAN観光サポートデスクの活動報告とASEAN市場の現状・旅行トレンドについて
- 参加費 : 無料（会場までの交通費等は各自負担）
- お申込 : 以下のURLまたはQRコードから申込フォームに必要事項を入力してお申込みください

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd_BOqScGPpOpGfc_yPORTKasdbQ-vzC5rSJ315s1j2g8w3fg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0



※オンライン（ZOOMウェビナー）参加の方には、申込時に記入いただいたメールアドレス宛にミーティングID、パスワードをお送りします。

●申込期限：2022年11月30日（水）17時

●お問い合わせ先：DX戦略部 担当：相澤（あいざわ）

TEL:022-721-1291

E-mail: kikaku@tohokutourism.jp

TOHOKU Fan Club「友達紹介ポイント倍増&宿泊券プレゼントキャンペーン」実施中！！（11月14日～12月16日）

東観推では、ますます多くのファンの方々に「観光の力で東北を元気に！」する活動を応援してもらうために、会員サイト「TOHOKU Fan Club」を設立しています。

このたび、「友達紹介機能」を利用して、すでに会員登録されたファンの方とこれから会員登録していただくファンの方を対象にしたキャンペーンを開始しましたので、ぜひご参加ください！



TOHOKU Fan Clubの
新規会員登録は、こちら
のQRコードから →



1. キャンペーン名称

「友達紹介ポイント倍増&宿泊券プレゼントキャンペーン」

2. キャンペーン期間

2022年11月14日（月）～12月16日（金）

3. キャンペーン内容

（1）「友達紹介ポイント倍増キャンペーン」

「TOHOKU Fan Club」の「友達紹介」で貯まるポイントが期間中2倍になります。

対象者	キャンペーン内容
紹介したファン	・紹介ポイントとして、紹介人数×100ポイントをプレゼント（通常50ポイント） ・さらに、期間中に一番紹介人数が多かったファンにはボーナスポイントとして10,000ポイントをプレゼント！
紹介されたファン （紹介コードを入力し て登録した新規会員）	・入会ポイントとして、200ポイントをプレゼント（通常100ポイント）

（2）「宿泊券プレゼントキャンペーン」

友達紹介をした既存会員と、キャンペーン期間中に新規登録した会員（紹介有無問わず）の中から、抽選で合計8組16名様に、東北の各エリアの魅力を1泊2日で満喫するペア宿泊券をプレゼントします。ご希望の宿泊先は会員サイト内の応募アンケートから回答してください。

【「宿泊券プレゼントキャンペーン」宿泊先一覧】

①青森県 浅虫温泉

南部屋・海扇閣

陸奥湾を見渡す展望大浴場と
アート溢れる館内で至福の休日を



②岩手県 つなぎ温泉

ホテル紫苑

「全室がレイクビュー」
美しい湖と岩手山を眺める特等席へご案内



③岩手県 花巻温泉郷

ホテル紅葉館

四季の移ろいを感じられる
岩露天風呂が人気の温泉リゾート



④秋田県 田沢湖高原温泉郷

プラザホテル山麓荘

秋田駒ヶ岳の麓、澄んだ空気に
包まれて源泉掛け流しの天然温泉を堪能



⑤宮城県 秋保温泉郷

伝承千年の宿 佐勘

守り続けて千年、
世代を超えて愛されるいにしへの湯



⑥山形県 天童温泉

ほほえみの宿 滝の湯

ご夕食は安心の個室で提供！
ほほえみに包まれるひととき



⑦福島県 奥飯坂 穴原温泉

吉川屋

大自然と創作会席、
福島最大級の露天風呂で極上の癒しを



⑧新潟県 岩室温泉

ゆもとや

海・山・田園に囲まれた
当館は旬の食材を使った
お料理と名湯「岩室温泉」でお寛ぎ下さい。



TravMedia「東北プレスセンター」から10月の発信を紹介します

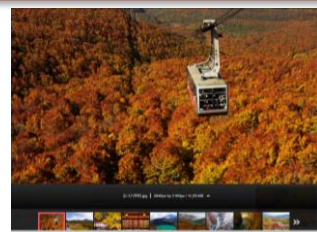
東観推では、多くの有カメディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

10月は東北の紅葉を中心とした秋の風景について「Authentic Autumn Adventures: Taking in the Colorful Sights in Tohoku」として発信しました。

東北は山間部の紅葉や都市部の紅葉など長い期間紅葉が楽しめるだけでなく、ロープウェイやライトアップ、ドライブ等様々な方法で紅葉を堪能できます。ほかの地域では体験できないような本物の自然体験について記事にすることで、東北の魅力を発信できるような内容になっています。

このように、海外メディアへの情報発信を継続して行うことで、東北が魅力的な訪問地であることを世界に印象付けられるよう、東北・新潟各県、仙台市と連携した広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。

引き続き各県市などからの掲載情報をお待ちしております。なお、ご提供いただいた情報については、TravMedia以外にもTOHOKU Fan Clubや各種SNSで発信するなど積極的に活用してまいります。



【八甲田ロープウェイの紹介】

Authentic Autumn Adventures: Taking in the Colorful Sights in Tohoku

Tags: Tohoku, aomori, iwate, Miyagi, akita, Fukushima, Niigata, Hokkaido, Nanshoku, zao, Oyatsu Gorge, Zao Echo Line, Tadami line, Iwakubo, Autumn

The Tohoku region is the perfect autumn holiday destination in Japan. And it's not just because of its picturesque landscapes of bright hues of red, gold and orange. It's because, in addition to these scenes of unmatched seasonal beauty, there are a plethora of activities ranging from hiking to the cable car and train rides, from outdoor hot springs to indoor observation decks. All of these give unique perspectives to the fall colours and offer authentic ways to enjoy the excitement of the season.

Though there are many locations to visit in Tohoku, today we will focus on one location in each of the seven prefectures of northeastern Japan. Offering such a wide variety of ways to spend autumn, there is sure to be something for anyone lucky enough to visit.

【10月の投稿】

SNSで東北の観光スポットやキャンペーン情報を紹介しています

東観推ではSNSを活用して日本国内及び海外に向けて観光情報を発信しています。

その中でも10月の英語版Facebook、Instagram、ムスリム版Facebookでは、東北各地の秋の風景について数多く発信を行いました。投稿の際、写真だけでなく動画を活用することで、よりリアル感のある情報を発信することができました。

海外の方からは東北の紅葉は大変人気が高く、今回の投稿でより多くの東北の秋の魅力をお伝えできました。

水際対策の緩和や全国旅行支援により旅行需要が拡大している機会を逸しないよう、国内外に向けた情報をより一層発信してまいりますので、ぜひフォローをお願いします！

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【weibo (日本東北玩樂GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	

tohokutourism 【Adventures in Tohoku: Taking a Ride on the Tadami Line, Fukushima & Niigata Prefectures】

Take a ride on the Reading? How about a ride on the Tadami Line! You can start in Aizu-Wakamatsu, Fukushima or Koide, Niigata. Either way, when you are in Aizu, don't miss Tsuruga Castle and the iconic "Akabeko" red cows.

The trip on this small local train takes you through epic autumn scenery throughout the interior of Fukushima and the eastern edge of Niigata. As the view is so grand, the train will slow down during the best parts of the trip. Escape the city and get back to nature with a trip on the Tadami Line.

For more information:
<https://www.atlasobscura.com/places/tadami-train-line>

#Japan #photo_jpn #Japantrip #Japantravel #Tohoku #VisitTohoku #TohokuFanClub #Fukushima #Niigata #travelbytrain #TadamiLine



【奥只見（福島県）】



【猪苗代ハーブ園（福島県）】

在日欧米旅行会社を招請しました（10月7日～9日・10月14日～16日）

『東北で生まれた物語を五感で感じる』をテーマに「本物の体験」、「エコツーリズム」、「サステナビリティ」等を求め、在日の旅行会社1社1名を招請しました。青森県・秋田県・福島県・新潟県・山形県を周り、文化・本物・体験に価値を見出せるアクティビティの視察を実施しました。

欧米市場では、歴史的背景・文化や、実際に見て触れて現地の方から話を聞く機会への関心が高く、探求心をくすぐるアクティビティ（奥入瀬渓流ネイチャーガイドツアー、羽黒山山伏体験・宿坊宿泊体験）、交流ができるコンテンツ（田沢湖フードサイクル・おにぎり作り体験）が好評でした。初めて訪問する箇所が多く沢山の新しい体験・発見ができ、新規商品造成に意欲を持っていただけました。また現地事業者との意見交換会を行い、今回視察したアクティビティへの率直な感想や、今後の欧米市場においてのインバウンド対応についてなど、活発な意見を交換しました。今後も継続的に東北の魅力度・認知度向上のため情報発信してまいります。



【苔ガイドツアー（奥入瀬渓流）】



【おにぎり作り体験（田沢湖）】



【人力車体験（角館）】

タイ現地から旅行会社を招請しました（10月20日～24日）

東北の紅葉を多種多様な角度から満喫し、写真映えするスポットと食文化を堪能する旅をテーマに、タイ現地から旅行会社3社3名を招請しました。秋田県・山形県・新潟県を周遊するコースで視察を実施し、日本の入国制限緩和後、訪日旅行の需要が高まるタイにおいて、訪東北旅行商品の造成を促進しました。

玉川温泉大橋や小安峡（秋田県）といった紅葉スポットは特に評価が高く、時間をかけて写真を撮影するなど、紅葉が東北のキラコンテンツということを再認識しました。また、今代司酒造（新潟県）では、「日本酒が飲めない人も日本の文化を味わうことができる」「日本酒が当たるガチャガチャや酒粕を使った食品の販売が楽しめる」とのコメントもあり好評でした。3県を跨いで紅葉＋周辺の体験コンテンツや宿泊を紹介した今回の招請は、複数の県でのバランスのよい視察だったと高い評価をいただきました。

今後も、東北各県と連携を行いながら広域での視察を実施し東北の魅力を伝えるとともに、今回構築した旅行会社との関係性を維持してまいります。



【玉川温泉大橋】

香港現地セミナーを開催しました（10月14日）

香港現地の日本料理店「なだ万」にて、現地メディア・インフルエンサー等に向け、観光と物産を組み合わせプロモーションをするセミナーを開催しました。香港市場向けのセミナーは2020年度以来で、今回は香港現地の会場と日本をオンラインでつなぐ方式での開催となりました。セミナーでは、東北6県及び新潟県の魅力的な観光地や工芸品について紹介したほか、工芸品を活用したデモンストレーションや、東北の食材を利用した懐石料理の提供を行いました。参加した方々は工芸品を実際に手に取って眺めたり、多くの写真を撮影したりと、高い関心を持っていただきました。特に、シェフが新潟県の「藤次郎の包丁」を使用して実際に肉を切るデモンストレーションでは、演台に大勢の方が集まり歓声があがるなど、かなりの盛り上がりを見せました。



【シェフによるデモンストレーション】



【工芸品事業者による紹介】



【東北の食材を活用した懐石料理】

東北歴史文化講座～オンライン講座・現地講座（10月22日、29日）・観光庁事業モニターツアー（10月1日、15日～16日・17日～18日）～を開催しました

東観推では、東日本旅客鉄道株式会社との共催により、東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しています。今回、オンライン講座の公開とともに、現地講座、モニターツアーを開催しました。

●オンライン講座

コロナ禍の状況をふまえて、事前収録をした講座の模様をホームページにて視聴いただくオンライン講座として公開しています。

- ・第14回講座 考現学の祖・今和次郎が描いた東北
～大地に根ざした暮らしへのまなざし～
- ・第15回講座 山の不思議な話とマタギの世界
～狩猟を通して見る東北の山人たち～



考現学の祖・今和次郎が描いた東北

～大地に根ざした暮らしへのまなざし～

考古学に対し、現代の社会現象から世相や風俗を分析する「考現学」を提唱した、建築家・今和次郎（1888～1973）。自らも東北出身であり、戦前戦後を通して暮らしの改善のために東北を、日本を見つめ続けた今のまなざしに迫る。

写真／今和次郎と今によるスケッチ「岩手県奥州郡神代村の風景」（工芸院大学図書館蔵）

【第14回講座紹介ページ】

※オンライン講座の動画を視聴するためには、登録が必要です。詳細は、専用ホームページをご覧ください。

<https://www.jreast.co.jp/tohokurekishii/>

●現地講座の開催（10月22日、29日）

オンラインで講座を受講された方々を対象に、講師のガイドのもと、より深く学べる現地講座を開催しました。各回のゆかりの地で実際に資料に触れながらの講義となり、参加された方々は皆、熱心に聞き入っていました。

- ・考現学の祖・今和次郎が描いた東北（10月22日）
黒石教授（青山学院大学）のレクチャーで、山形県新庄市の雪国文化と農村文化を紹介しました。雪の里情報館、新庄ふるさと歴史センター、エコロジーガーデン、新庄藩主戸沢家墓所、鳥越八幡宮、柏木山の郷倉を訪問しました。
- ・山の不思議な話とマタギの世界（10月29日）
講師の田中康弘氏と打当温泉での対談や、マタギをされていた柴田さん宅に訪問してマタギの生活について伺ったり、秋田県で最も古いとされている山の神を祀った根子神社を講師の解説で見学しました。



【現地講座での講義の様子】

●観光庁事業モニターツアー

今年度は、観光庁の「看板商品創出事業補助金」を活用し、第15回のテーマでもある「マタギ文化（秋田県北秋田市阿仁）」に焦点を当て、魅力的な体験コンテンツの磨き上げを実施しています。その一環として、オンラインツアー（10月1日）、2回にわたる現地モニターツアー（10月15日～16日・10月17日～18日）を実施しました。

いずれのツアーも「マタギ文化を知りたい」という理由から参加していただいた方がほとんどで、現役マタギへの質問コーナーでは、毎回時間いっぱいまで質問が尽きないなど、参加した皆さまのマタギ文化に対する興味関心の高さが実感できるものとなりました。今後はアンケート結果を踏まえながら、訪東北のきっかけとなる東北独自の文化を体験できるコンテンツとして磨き上げを行ってまいります。



【マタギデイキャンプ入口】



【マタギの猟場が会場】



【熊・鹿・兎のジビエ肉】



Base!TOHOKUモニターツアーを実施しました（10月27日～28日）



首都圏在住20～40代の女性を対象に、Base!TOHOKU 事業の一環としてモニターツアーを実施しました。連泊の動機や、親和性の高いコンテンツの性質などを検証するため、福島市3温泉（土湯・高湯・飯坂）の各コンテンツ（現在造成中のものを含む）を、体験していただきました。

今後は、参加者の方からいただいたアンケートを集計・分析のうえ、事業者へフィードバックを行うとともに今後のBase!TOHOKUプラン造成に反映させ、東北での連泊推進に努めてまいります。

【今回の体験コンテンツ】

土湯温泉・・・女沼でのSUPカヤック等のアクティビティ紹介、地熱発電施設+源泉ガイド、エビ釣り体験、こけし絵付体験

高湯温泉・・・雲海と紅葉が見える朝ヨガ・ピラティス視察、源泉ガイド、まるせい果樹園で果物狩り+パフェ

飯坂温泉・・・レンタル浴衣着付、堀切邸含む街歩き、足湯カフェで昼食、フォトスタジオで撮影



【地熱発電施設+源泉ガイド】



【雲海と紅葉を一望出来るヨガ・ピラティス】



【堀切邸十間蔵番傘ライトアップ】

Base!TOHOKU 新規モデル地域第二回検討会を行いました（10月5日～7日、13日、25日）



「ロングステイといえば東北」のブランド化を進めるBase!TOHOKU事業の2022年度の新規モデル地域で第二回検討会を行いました。

検討会では、Base!TOHOKU特設ウェブページやQRコード付カードの活用方法、旅行会社の販売状況などの情報共有を行いました。また、秋から冬にかけてのオススメコンテンツ、モデルコースについて議論するとともに、今後の販売強化について討議しました。多くの宿泊施設のご協力をいただき、各地域にてBase!TOHOKUプランの連泊旅行商品の販売も開始されています。

引き続き、地域の皆様と連携し、Base!TOHOKU事業を通じて、地域への誘客を促進してまいります。



【検討会の様子（月岡温泉）】

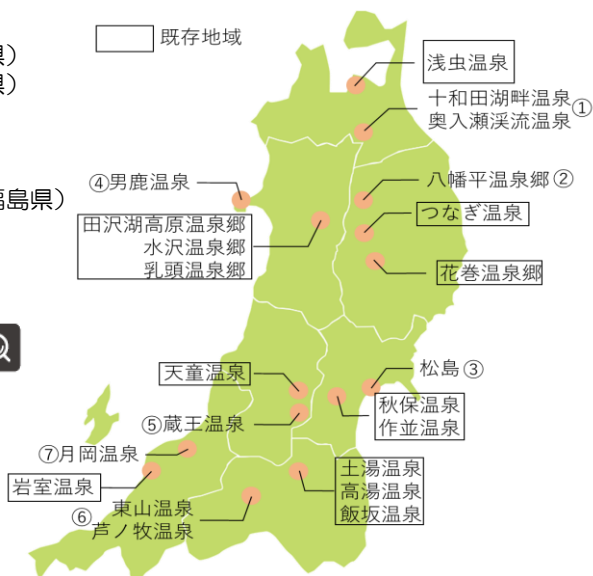


【検討会の様子（蔵王温泉）】

＜新規モデル地域＞

- ①十和田奥入瀬（青森県）
- ②八幡平温泉郷（岩手県）
- ③松島（宮城県）
- ④男鹿温泉（秋田県）
- ⑤蔵王温泉（山形県）
- ⑥東山・芦ノ牧温泉（福島県）
- ⑦月岡温泉（新潟県）

既存地域



ベース東北



【Base!TOHOKUページはこちらから】

<https://base.tohokukanko.jp/index.html>

タイ旅行業協会（TTAA）総会で東北プレゼンテーションを実施しました（10月26日）

タイ・バンコクで開催されたTTAA総会に仙台市・仙台観光国際協会・仙台国際空港と共に出席し、東北観光プレゼンテーションを実施しました。

当日はTTAAの役員を筆頭に、会員である旅行代理店150社程度が出席し、日本の水際対策施策の緩和やFITの受け入れが始まり、訪日旅行の送客意欲が高まっているタイミングで、タイから東北への来訪データを交えながら東北の観光情報や最新のコンテンツを紹介するなど、現地旅行会社へ直接東北のPRをする機会となりました。

TTAA・東観推・仙台市・仙台観光国際協会は4者で「インセンティブツアー等の促進に関する相互連携・協力協定」を締結しております。引き続き、連携を行いながらタイの旅行会社に対して訪東北の旅行商品の増を促してまいります。



【東北プレゼンテーション】

東北教育旅行現地研修会を実施しました（10月29日～30日）

（公財）日本修学旅行協会の協力のもと、福島県（裏磐梯）と山形県（米沢市）を巡る東北教育旅行現地研修会を実施し、日修協の竹内理事長を始め、関東13校の私学理事・顧問・教務主任など、影響力の高い先生方に参加いただきました。

意見交換会では、参加された先生から「教育旅行プログラムには質の高いガイドが不可欠」、「複数クラスに対応するガイド育成が必要」、「修学旅行では今後は先端的な研究・教育機関などと連携した唯一のプログラムなどが必要」など、率直な意見を伺うことができました。

先生方の意見は教育旅行プログラムを発信するうえで大変参考となる内容であり、今後も現地研修会を通じて東北への修学旅行誘致拡大を目指します。



【裏磐梯SDGs噴火学習】

紺野理事長が講演を行いました（10月13日、28日）

●内外情勢調査会（10月13日）

東京のホテルメトロポリタン池袋で行われた内外情勢調査会 東京北支部懇談会にて「東日本大震災からの観光復興と今後の展開」と題し、講演を行いました。

震災後、「オール東北」で観光振興を推進し、精力的なトップセールス実施で特にインバウンドにて大きな成果を上げたこと、またその後のコロナ禍ではピンチをチャンスと捉え、絆キャンペーンや東北DCを実施、幅広い組織・企業との連携、世の中の変わりゆくニーズを先取りした新しい旅行スタイルの創出、東北広域で進めるデジタルマーケティング、東北ならではの教育旅行、東北域内DMO間の連携強化に努めたこと等について話しました。今後も「広域連携×融合×重層的」をキーワードに、世界に誇る東北の魅力を発信し続けることを表明しました。

●JTB協定旅館ホテル連盟 東北支部連合会理事会（10月28日）

仙台市内HUMOS5で行われたJTB協定旅館ホテル連盟 東北支部連合会 第2回理事会において、「今後の東北の観光について」と題し、講演を行いました。

新型コロナウイルスの影響が以前より小さくなり、全国旅行支援により国内旅行は徐々に回復しつつあるものの、東北全体としてはまだインバウンドの訪日客も少なく、旅行業界総体としては依然厳しい状況にあることを踏まえ、「オール東北」で活動することの重要性について話しました。

各エリアのキラーコンテンツ＝「尖（とんが）り」を明確にし、それを地域全体で磨いて魅力を創出し少しでも滞在時間を長くする工夫をしながら、同時に他のエリアとも組んで新たな魅力を演出し、高付加価値をつけることでブランド化していくことを提案しました。



【講演の様子】



【講演の様子】

「とうほく未来Genkiプロジェクト2022 総括フォーラム」にパネラーとして参加しました（10月23日）

東北七新聞社（福島民報、福島民友新聞、東奥日報、岩手日報、河北新報、秋田魁新報、山形新聞）協議会が展開する「とうほく未来Genkiプロジェクト」の一環として、「かわる東北」をテーマに開催された「総括フォーラムin福島」に参加しました。

経済産業省東北経済産業局の戸邊局長による基調講演に続き、桜の聖母短期大学の西内学長がコーディネーターとしてパネルディスカッションが実施され、東観推からは紺野理事長、その他日本政策金融公庫の小野専務取締役、全農東北プロジェクト事務局の柴田専任課長が参加し、人、産業、食、観光に焦点を当て、東北が活力を取り戻すためには何をすべきかについて活発な議論が交わされました。



【パネルディスカッションの様子】

第七期フェニックス塾 第4回塾を開催しました（10月7日）

今年度第4回目となる東観推の観光人材育成の取組み「フェニックス塾」を山形市の食糧会館で開催し、31名の塾生が参加しました。

【第一部】 セミナー

テーマ：「ポストコロナ、東北観光の展望と地域活性化に求められるもの～地域 未来 につながる観光地経営とは」

講師：株式会社リクルートじゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦 様

テーマ：「地域一体となった共創の未来」

講師：株式会社DMC天童温泉 代表取締役社長 山口 敦史 様

【第二部】 ワークショップ

「東北（TOHOKU）を国内外から選ばれる観光地にするには」という大きなテーマを踏まえ、各グループの決めたテーマに沿った現状把握、課題の洗い出しを行いました。

全8回の塾も折り返しを迎え、各グループの議論にも深みが増し、活発な意見交換が行われました。



【沢登様によるセミナー】



【山口様によるセミナー】



【質疑応答の様子】

東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください

多言語電話通訳サービス

外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】 東北6県および新潟県の観光関係事業者

【利用時間】 24時間365日対応

※ただし、大型小売店、医療機関は対象外

【利用料金】 無料 ※ただし、通話料金は利用者負担

【対応言語】 日本語⇄英語・中国語・韓国語

【サービス受託事業者】 株式会社テレコメディア

【お申し込みはこちらをご覧ください】

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0381/381_101_file.pdf?m=1668071166



「旅東北NEWS」VOL.050 2022年11月14日発行

【発行】 一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】 022-721-1291 【FAX】 022-721-1293

【Email】 info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！